

令和8年度春季安全大会開催のご報告

現場での安全は、作業中だけではなく。
出発の瞬間から、無事に帰宅するまで——その全てが「仕事」です。

春季安全大会は、2026年4月17日（金）矢作市民センター（岡崎市）にて開催。
協力業者様・弊社社員あわせて約50名にご参加いただきました。

今回は「**移動中の安全**」を中心テーマに据え、法改正を踏まえた自転車との通行ルール、社員自身のヒヤリ・ハット体験、そして電動工具の重大リスクまで、現場に直結した内容を社員が発表。客先ルールの徹底についても改めて全員で共有しました。

弊社では安全大会を年3回実施しています。季節ごとのリスクに向き合い、知識と意識を常にアップデートし続けることが、無事故の現場をつくる基盤だと考えています。

《弊社社員による、今回の発表内容》

- ① 自動車等が自転車等の右側を通過する場合の通行方法
- ② 交通に関するヒヤリ・ハットと対策
- ③ 高所作業の客先ルール
- ④ キックバックの危険性と7つの安全対策



発表風景



当日の様子

夏本番を前に ～暑さへの備え～

気温が上がるこれからの季節、現場では熱中症のリスクが高まります。

- 🧴 作業前の水分・塩分補給
- 🌡️ 定期的な休憩と涼しい場所での体温管理
- 🏥 体調不良を感じたら迷わず申し出ること

「いつもと違う」サインを見逃さないことが、自分と仲間を守ります。

